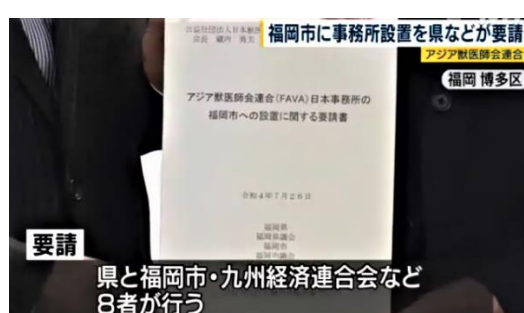


アジア獣医師会連合（FAVA）日本事務所の誘致要請をNHKで報道！！

「アジア獣医師会連合 日本事務所の誘致 福岡県などが要請」

アジアの感染症対策の強化に向けて、福岡県などはアジア・オセアニアの獣医師が加盟する国際組織、アジア獣医師会連合の日本事務所を福岡市に設置するよう要請しました。

要請は県と福岡市、それに九州経済連合会など8者が行き、代表して服部知事が日本獣医師会の藏内会長に要請書を手渡しました。



それによりますと、タイのバンコクに本部事務局があるアジア獣医師会連合の日本事務所を福岡市に設置するよう求めています。



アジア獣医師会連合はアジア・オセアニアの23の国と地域の獣医師およそ40万人が加盟する国際組織で、ことし11月にはこの組織の大規模な大会が福岡市では初めて開かれる予定です。

日本獣医師会は、現在、福岡市に臨時で設けている大会の事務所を大会終了後に常設のものにすることを目指していて、**県などと連携し人と動物の健康を一体的に考える「ワンヘルス」**に取り組む拠点としてアジアの感染症対策を強化したいとしています。



日本獣医師会によりますと、来月の執行部会で事務所の設置について審議される予定だということです。

服部知事は「福岡市に開設されれば、福岡市のもつ国際性などさまざまな意味で世界に対するプレゼンスが高くなると期待している」と話していました。

藏内会長は「WHOなどの国際機関と連携する組織なので、福岡への設置は新たな取り組みにもつながると思う」と話していました。

2022年7月30日
福岡ワンヘルス協議会・事務局